

よくわかる高次脳機能障害セミナー

認知症ケアの知識と経験はこう使える！改め、



地域ガエル：「地域に帰る（地域リハビリテーションの推進）」がモットーの京都市地域リハビリテーション推進センターのPRキャラクター

認知症と高次脳機能障害



認知症  ねっと
ちえのわnet から教わる

認知症のアレコレ

認知症ちえのわnetという支援の共有ツールをご存じですか？

支援者の方々から寄せられた認知症に関する支援方法を閲覧できるWEBサイトです。

認知症のケアが、高次脳機能障害支援に応用できるのは、これまで話してきたとおりです。

今回のセミナーは、このちえのわnetをとおして、認知症や高次脳機能障害の支援やケアを

考えていきたいと思えます。

認知症ちえのわnetを開発・

運営されている数井先生、

ありがたく活用させてい

たきます。



講師：京都光華女子大学教授

上田 敬太 医師



令和6年3月4日(月) 13:00~15:30

開催方法：Web 会議システム「Zoom」

対象：京都市内の介護保険施設、事業所職員を優先
(他領域の支援者の方も申込み可)

申込み：裏面の申込方法をご参照ください。

申込締切：令和6年2月19日(月)

費用：無料

定員：100名 ※先着順

主催：京都市高次脳機能障害者支援センター

研修受講について

- ・本研修はZoomを利用します。
 - ・インターネット接続が可能なパソコン、スマートフォン、タブレット等が必要です。
- ※カメラ・マイクは不要です。 ※通信料は、受講者負担です。
- ※インターネットへの接続環境や技術的な障害によって、研修中に接続が切れる可能性があります。
- ※セキュリティリスクを防ぐため、フリーWi-Fiでの接続は避けてください。

注意事項

- 以下に該当する事項は、固くお断りいたします。
- 該当する行為が発見された場合は、Zoomからご退室いただきます。
- また、研修内容の盗用が発覚次第、講師の著作権・肖像権侵害として厳重に対処させていただきます。
- ・研修の録画、録音、撮影
 - ・研修の詳細内容のSNS等への投稿
 - ・資料の二次利用
 - ・Zoomの参加ID及びパスワードの無断共有

受講までの流れ

- (1) 申込み・・・・・・・・●申込方法の申込フォームから、必要事項を入力してお申し込みください。
- (2) 受付通知・・・・・・・・●お申し込みいただいたメールアドレスに、申込受付完了メールをお送りします。申込受付完了メールが届かない場合は、お問い合わせください。
- (3) 資料や参加ID・・・・・・・・●お申し込みいただいたメールアドレスに、研修資料、参加ID・パスワード等を送付します。(申込締切後に送付予定)
- (4) 研修当日・・・・・・・・●研修開始30分前から入室可能です。(3)の参加ID・パスワードでZoomに入室してください。
●入室の表示名は「申込者名(ひらがな、フルネーム)」にしてください。所属名は、不要です。例：「みづはなこ」、「きょうとたろう」
※主催者は、記録及び研修運営の安全管理を目的として、研修を録画させていただきます。
- (5) 研修後・・・・・・・・●アンケートへのご協力をお願いします。



認知症ちえのわnet
ホームページ

申込方法

申込フォームから、お申し込みください。

【申込フォームURL】 https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=7740

※お申込みにあたって、お預かりする個人情報は、本研修以外の目的で使用しません。また、お申し込みいただいた際は、上記の注意事項に同意いただいたものとみなします。



申込フォーム



当センター
ホームページ

なんとということでしょう。このセミナー受講で、ちえのわnetを知ることもできて、これまで以上に、「認知症」、「高次脳機能障害」の理解やケアを深めることができそうです。

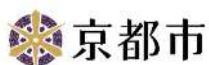
<お知らせ>
京都市では、福祉施策の充実・強化を図るため、「地域リハビリテーション推進センター」、「こころの健康増進センター」、「児童福祉センター」の一体化施設「COCO・てらす」を令和6年1月に開所しました。



【問合せ先】京都市高次脳機能障害者支援センター

(京都市地域リハビリテーション推進センター高次脳機能障害支援課)

TEL (075) 925-6256 FAX (075) 925-6472



京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行 令和6年1月
京都市地域リハビリテーション推進センター
京都市印刷物 第054788号

